

《京都「丹後・食の王国」構想プロジェクト》取組報告

《第26回国民文化祭北・中部広域事業》

食文化の祭典「海」で『丹後ばらずし』をPR> 丹後のばらずしを作って食べようでえ~(^o^)/

要 旨

11月6日に開催された、第26回国民文化祭《食文化の祭典「海」》のステージイベントとして、丹後の伝統的な郷土料理である「丹後ばらずし」のPRを行いました。

このステージは、「京都府食生活改善推進員連絡協議会」の「ふるさとの味・京の味」（体験・展示ゾーン）で実施した「丹後ばらずし」試食との連携・協力により実現したもので、丹後地域の豊かな海・山・里に育まれた良質な「食」の魅力を発信し、京都「丹後・食の王国」を内外に広くPRすることができました。

「丹後ばらずし」は丹後コシヒカリや丹後の様々な海・山・里の食材を活用でき、また、丹後の各エリア毎の特徴や思いを込めることができる、「地域の特色を生かしたメニュー」として、丹後の食の魅力発信での活用が期待されます。

《実施概要》

1. 実施日 平成23年11月6日(日) 12:15~12:45

2. 場 所 宮津市島崎公園(食文化の祭典「海」会場ステージ)

3. 実施内容

・「京都府食生活改善推進員連絡協議会」様から「丹後ばらずし」の文化(すしの起源・伝来、地域性、こだわり、思いなど)や作り方を紹介

・「丹後ばら寿司」作りチャレンジコーナー

来場していた小学生4名(京都市2名、亀岡市1名、宮津市1名)の皆さんに、ステージ上で「ばらずし」を作ってもらい試食していただきました。



食改丹後支部長様から「丹後ばらずし」の説明をしていただきました。



試食の感想は「おいしい~(^o^)」や「奥深い味わい」との感想も!



4名の子供さん(小学校6、4年)が「ばらずし」作りにチャレンジ!



あいにくの雨降りでしたが、食改ブースは1100食のばらずし試食と郷土料理展示紹介で多くの来場者で賑わいました。

当日は会場全体を「食の王国」のぼりやPRパネルで盛り上げました!



京都「丹後・食の王国」構想とは

京都府丹後地域は、「山陰海岸ジオパーク」や「天橋立」といった豊かな自然・文化に育まれた良質で豊かな「食」に恵まれた地域です。本構想は、「食」をテーマに結集した地域内外の絆の力で、「京都・丹後」の「食」の素晴らしさを、全国、ひいては、世界に広め、地域の魅力が最大化される姿を目指します。